

久喜市デマンド交通（くきまる）の運行内容の見直しについて

○地域公共交通会議<第2回（H27.8.24）、第3回（H27.10.7）>での主な意見

No.	項目	委員の意見
1	乗降ポイント (目的地)	<p>①医療機関、福祉施設、大規模店舗などができる場合、見直すことは必要ではないか。費用はかかるので、増やしてもよいと思う。</p> <p>②料金は500円にして、その代わり、乗降ポイントを増やせばいいと思う。</p> <p>③埼玉県が行っている「バスまちスポット」の活用も検討してはどうか。</p>
2	路線バス・市内循環バスとの乗り継ぎ	<p>①市内循環バスの本数が増えれば、利用者が増えるのではないか。</p> <p>②公共交通の乗り継ぎとして、タクシーの利用も含めて考えてはどうか。</p> <p>③私ども（民間路線バス事業者）のバス停を乗降ポイントにしてもらいたくない。</p>
3	運行日（曜日）	①市内循環バスも日曜日は運行していない。デマンド交通も現状のままでよいと思う。
4	運行時間帯 (運行ダイヤ)	(意見等なし)
5	利用料金	<p>①持続可能な利用料金を考えなければならない。利用料金は、今、値上げを行うべき。</p> <p>②今後の財政負担を考えると500円に上げた方がよい。</p> <p>③民間バスやタクシーとの関係を踏まえながら最初に決めた経緯があるから、当面は300円を維持した方がよい。</p> <p>④早々に変えるべきではない。上げざるを得ない時は上げた方がいいし、そういう時にケースバイケースで考えて行けばいい。</p>
6	運行区域	<p>①デマンド交通で空白地帯を埋めるのではなく、運行拡大の方となると、民間交通事業者は、撤退せざるを得ない。</p> <p>②デマンド交通で久喜市全域をカバーするとなると、民間交通事業者は撤退せざるを得ないので。仮に運行区域の見直しをするのなら、例えば、菖蒲地区に隣接する清久地区に限定するなど、区域を絞って検討すべき。</p>

7	80歳以上の方の利用料金の半額化	<p>①新たな利用者の発掘ということに主眼を置いて実施して欲しい。市民の移動がデマンド交通だけで完結するのではなく、バスやタクシーの利用と併せて利用拡大を行って欲しい。</p> <p>②自分の立場だけで話をすると話がまとまらない。立場（利害関係）上、積極的に賛成とは言えないが、市長の公約であれば仕方ないと思う。</p> <p>③市長の公約は無下にできない。高齢者が「外に出て、何かが生まれる」ということを考えるきっかけにしたい。</p> <p>④障がい者と同水準になるので良いと思う。ただし、そもそも300円の利用料金は安すぎるので、300円を値上げするという条件付きで実施すべき。</p> <p>⑤値上げした上で実施すべき。</p> <p>⑥市長の公約であれば、条件を付けずにやるべき。</p> <p>⑦市長の公約には、値上げは入っていない。値上げした上で半額にするのは市民の理解が得られない。</p> <p>⑧80歳の次は75歳、その次は70歳…。ニーズに対しては、どこかでブレーキをかけなければならない。また、現在予約が取れないという現実もある。例えば、3箇月間とか期間を定め、試験的に実施するなど、慎重に検討すべき。</p> <p>⑨仮に試験期間を設けてでも、まずは、やってみた方がよい。</p> <p>⑩80歳以上を半額にしても、利用者はそれほど増えないとと思う。だから、（財政的な心配は少ないので）賛成である。</p>
-	その他全般的な意見等	<p>①運行の目的を達成するためと、目的を達成するためにかかる費用対効果を考える必要がある。ニーズだけを取り入れてしまうと、持続可能な交通機関にはならない。</p> <p>②デマンド交通や市内循環バスに加え、タクシーや民間路線バスにも乗って、市民に外出していただくということも、会議で話してはどうか。</p> <p>③各項目単体での協議ではなく、総合的に話をしないと答えが出ないと思う。サービスエリアを使った高速バスとの連携やタクシーの空き車両の使用など新たな事業の話と当面の対応の話を整理した方が意見が出やすくなると思う。</p>